

広報



阿久比町
マスコットキャラクター
アグビー

主な内容 ページ

風水害に備えて 2 ~ 4

今年伊勢湾台風から50年。9月は台風シーズンです。備えは万全ですか。家族で風水害対策をしてください。

阿久比谷虫供養 8

9月23日坂部地区の八幡神社で県指定無形民俗文化財「知多の虫供養行事」が行われます。

受講生を募集 10 ~ 11

「いつでも、どこでも、だれでも」。生涯学習を支援する教室や講座を開催します。

あぐいぶらり旅 15

正盛院へ石造物を探しにぶらり旅。においのきつい野菜は寺に持ちこんではいけないと知り...

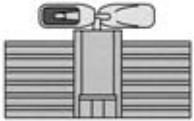


2009年
9月
1日号
毎月1日・15日発行



“盆踊りでふれあう”

夏の風物詩「あぐいぶれあい盆踊りの夕べ」(町文化協会主催)が、8月16日役場前駐車場で盛大に開かれました。老若男女が会場に設けられたやくらの周りを輪になり、曲や太鼓の音に合わせて盆踊りを楽しみました。



行政無線情報は電話でも

防災行政無線が聞き取りにくい場合は
☎(48)7030 へ問い合わせてください。最新
のメッセージを聞くことができます。

特集

風水害に備えて

伊勢湾台風から50年

防災訓練に550人参加



真剣に土のう積み訓練に取り組む参加者

防災への意識改革

117

拡大版

安全
で
住
み
よ
い
ま
ち
づ
く
り

ニュース

防災交通課
☎(48)111
(内208)

「伊勢湾台風五十年阿久比町防災訓練」を八月二十三日、町多目的広場（阿久比中学校西）で行いました。伊勢湾台風の被災から半世紀が経過しました。被災から学んだ経験や教訓を風化させてはなりません。伊勢湾台風襲来から五十年という節目



豪雨を体験する参加者

を迎える今年はこのままで以上に「災害に強い阿久比町」を目指すことを目的に、例年よりも規模を拡大した防災訓練を実施しました。
訓練には各地区の自主防災会、町赤十字奉仕団、あいち防災リーダーなど総勢約五百五十人が参加しました。
発生が予想されている東海地震・東南海地震が連動して発生し、伊勢湾台風並みの豪雨で河川がはんらんし、町内で多くの死傷者と被害が生じた想定。自主防災会や団体を四班に分けて、伊勢湾台風クラスの豪雨を体験する訓練、土のうを作り積み上げていく訓練、災害救援ボランティアセンター立ち上げの運営訓練などを順番に行っていました。
また、要援護者対策として自主防災会長、防災委員、民生児童委員が

経験者の記憶から「伊勢湾台風」は消え去ることはありません。自然災害はいつ起こるか分かりません。日ごろから防災に対する意識を一人ひとりが高めて、いざというときに備えてください。

「夜の七時ころから停電して、情報源が何もなく、台風がいつ通り過ぎていくのか分からず不安でした。風が強くて家族で雨戸を押さえました。眠れない夜でした」（五十八歳男性）
「豊が宙に浮くほどのすごい風で、太い松が家に倒れてきました。当時中学一年生で、台風が去った後に上級生が校舎の屋根に上って瓦を直していたのを記憶しています」（六十二歳男性）

「東海市で被災しました。川の堤防が切れて周りの家がすべて水につかりました。近くで七十人の方が亡くなり、同級生も三人犠牲になりました。姉と給水の水をもらいにいく途中、犠牲者の遺体が見えるのの上に並ぶ姿や川に浮かぶ姿を見ました。今もあの恐ろしい光景は忘れることができます」（五十九歳女性）

伊勢湾台風の 思い出を聞きました

集まり、マニュアル作りに向け、地区での取り組みの発表や意見交換を行い、今年度中に要援護者対策マニュアルの作成を目指すことを確認しました。

風水害対策

屋内



- 台風、雨風に関する気象情報、町や防災関係機関などからの情報を聞く。
- 停電に備えて懐中電灯や携帯ラジオの準備をする。



- 断水に備えて飲料水の確保をする。
- 避難に備えて貴重品などの非常持出品の準備をする。
- 浸水のおそれがある場合は、家財道具などを高い場所へ移動する。



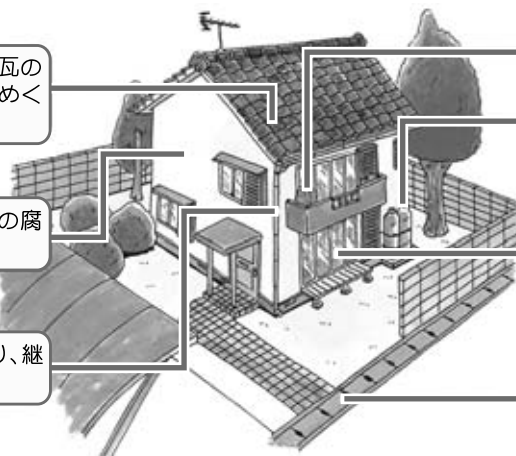
- 被害が予想される場合は、高齢者、乳幼児、病人などは安全な場所に避難させる。
- 家族で避難場所や一緒にいない場合の連絡方法を確認する。

家のまわり

● 雨戸のがたつきや緩み、屋根(瓦のひび割れ・ズレ・はがれ、トタンのめくれ・はがれ)の点検・補強をする。

● 外壁(モルタル壁の亀裂、板壁の腐りや浮き)を点検する。

● 雨どい(落ち葉や土砂の詰まり、継ぎ目はずれ)を点検する。



● 鉢植えや物干しざおなど飛散の危険性が高いものは室内へ移動するか固定する。

● プロパンガスのボンベを固定する。

● 窓ガラス
 ・ ひび割れ、窓枠のがたつきの点検・補強をする。
 ・ 強風による飛来物に備えて、外側から板でふさぐ。
 ・ 強風対策として、サッシ枠も含めガラスにガムテープを張る。

● 側溝、排水溝を掃除して水の流れをよくする。

昭和三十四年九月二十六日午後六時過ぎ、紀伊半島の南端潮岬に上陸し、奈良県中部を経て、午後九時には鈴鹿峠付近を通り、中部地方を横断しました。この地方は台風の進路の東側に入ったため、各地とも風と雨が強くなり、河川は急に水かさが増しました。満潮時による高潮と重なったため、河口付近ではいたるところで堤防が決壊し、大きな災害となりました。

愛知県下の被害は、犠牲者三千百六十八人、行方不明者九十二人、家屋の全壊二万三千三百三十四戸・流失三千百九十四戸でした。



写真は伊勢湾台風直後の阿久比町の様子(提供 知多県民センター)

矢高字三ノ山高地内(高岡老人憩の家北側周辺)が、愛知県の土砂災害特別警戒区域に指定(8月7日付け)

土砂災害特別警戒区域は、愛知県が急傾斜地を現地調査し、土砂災害の恐れのある区域のうち、住宅などの損壊、住民の生命または身体に著しい危害が生じる恐れのある区域です。このため、同区域内にある「高岡老人憩の家」を8月31日をもって避難所指定を解除します。今後は、安全な経路で最寄りの避難所のエスplan丸山などを利用してください。



阿久比町の被害は、犠牲者八人、重傷者四人、軽傷者百七十三人、家屋の全壊八十戸、半壊二百二十九戸でした。(参考 阿久比町発行『あぐいのあゆみ』)

大きな被害をもたらした伊勢湾台風

防災特集

河川水位警戒標識を設置しています

町では河川の増水を早期に察知するために、下記の場所に河川水位警戒標識を設置しています。日ごろから、設置個所や平常時の水位などを把握して、もしもの時に備えてください。増水を察知したら河川には絶対に近よらないでください。



設置個所

- ①草木川 昭和橋下流右岸
- ②阿久比川 白沢橋上流右岸
- ③福山川 福住新橋下流左岸
- ④西谷川 神田橋下流右岸
- ⑤殿越川 卯之宮橋上流左岸
- ⑥蟹田川 野添橋下流左岸
- ⑦阿久比川 宮津橋上流右岸
- ⑧前田川 梶明橋下流右岸
- ⑨英比川 櫛橋下流左岸
- ⑩十ヶ川 矢勝川除塵機上流右岸
- ⑪阿久比川 坂部橋下(愛知県設置)
- ⑫矢勝川 岩滑西橋上流右岸
(半田市設置)
- ⑬矢勝川 高田橋上流右岸
(半田市設置)
- ⑭矢勝川 矢勝川除塵機南右岸
(半田市設置)

問い合わせ先 建設課
☎(48)1111(内256)

阿久比川と十ヶ川の水位が自宅からも確認できます

愛知県

川の防災情報

「川の防災情報」は
阿久比町ホームページ
防災情報からアクセスできます
<http://www.kasen-owari.jp/>

阿久比川は水位情報周知河川に
指定されています。

- お知らせ** 愛知県からのお知らせを別ウィンドウで表示します。
- 用語説明** 川の防災情報で使用する用語を別ウィンドウで説明します。
- 河川課のトップページへ** 川の防災情報紹介ページへ遷移します。

学校の屋外スピーカーから 緊急地震速報をお知らせします

子どもたちや学校周辺の地域の皆さんに緊急地震速報をお知らせする緊急地震速報受信装置を幼稚園と小中学校に設置しました。

緊急地震速報とは

地震の発生直後に、震源に近い地震計でとらえた初期微動「P波」の観測情報を解析して震源や地震の規模(マグニチュード)を直ちに計算し、各地の主要動「S波」の到着時刻や震度を予測して、可能な限り素早く地震情報を知らせるものです。

学校での速報放送の基準

阿久比町で震度3以上の地震がくると予測された場合に、校内の全スピーカーから速報を放送します。
(放送メッセージ)小中学校の場合

「ヒュンヒュンヒュン
地震がきます。机の下など、身の安全を確保して先生の指示に従ってください」

緊急地震速報受信装置は24時間作動しています。

幼稚園・小中学校周辺の皆さんへ

緊急地震速報受信装置は、24時間いつでも地震の情報をキャッチしたときには機器が作動するように設定してあります。

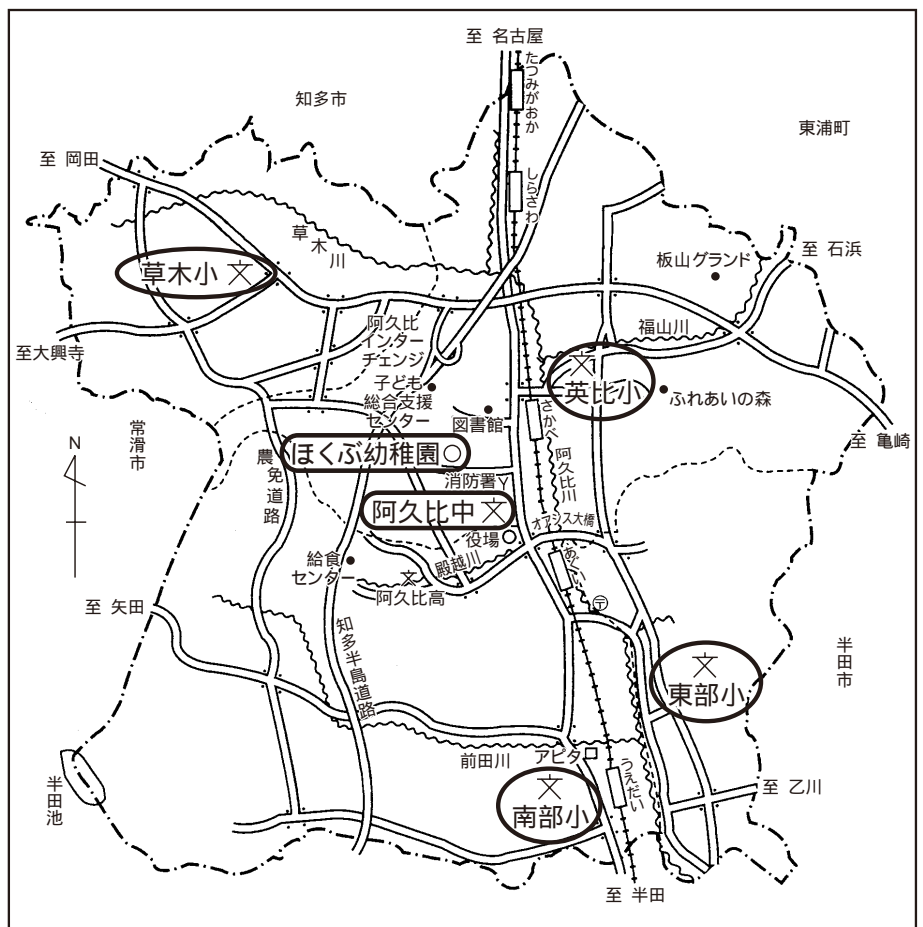
地震はいつくるか分かりません。子どもたちが誰もいなくなったときに地震がきても、緊急地震速報装置は作動します。例えば、深夜に速報が園・校内放送で流れることもあります。

幼稚園・小中学校周辺に住んでいる皆さんにも、この速報で地震への緊急対応をしていただくことも可能です。

子どもたちの生活の安全を守るため機器を設置しましたので、理解と協力をお願いします。

問い合わせ先 学校教育課庶務係 ☎(48)1111(内205)

緊急地震速報受信装置は、町立の保育園・施設など19カ所に設置しています。



～まちの話題～

輪になって踊りを楽しむ



盆踊りを楽しむ皆さん

8月16日、夏の恒例行事「あぐいふれあい盆踊りの夕べ」(町文化協会の主催)が役場前駐車場で開かれました。

地区での盆踊りを終えて、今年の踊り納めとなる盆踊りを楽しもうと会場には約3,200人が集まりました。

老若男女が会場に設けられたやぐらの周りを輪になり、『阿久比音頭』や『オアシス音頭』などの曲に合わせて踊り、盆踊りを通じて多くの町民が触れ合いました。

ビーチボールバレー、親子で大熱戦



真剣にビーチボールバレーに取り組む親子

親子ビーチボールバレー決勝大会が8月22日、英比小学校体育館で行われました。

4つの小学校地区で予選を行い、決勝大会では勝ち進んだ12チームが出場。コートでは熱戦が繰り広げられ、「白沢東A」チームが見事優勝に輝きました。

大会結果は次の通りです。

優勝 白沢東Aチーム 準優勝 板山Bチーム
3位 カプチャーノチーム・阿久比Aチーム

水泳平泳ぎでジュニアオリンピックに出場



町長に健闘を誓った加藤君

第32回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会(8月28日～30日東京都で開催)に出場を決めた加藤光君(阿久比高校1年)が、8月12日出場報告に町長室を訪れました。

加藤君は男子50メートル平泳ぎと100メートル平泳ぎにエントリーします。

「自己ベストを目指して全力で頑張ります」と力強く町長に大会への抱負を話していました。

宮津保育園に「メリ夫くん」来園



メリ夫くんと元気よく体操をする宮津保育園児

テレビ愛知で放送されている番組『メリおっと!たいそう』の収録が8月5日宮津保育園でありました。

保育園の保護者会がテレビ局の企画に応募し、園児たちの出演が決まりました。

保育園には、海や川をきれいにするためにキャンペーンを行っている、テレビ愛知エコキャンペーンキャラクター「メリ夫くん」らが訪れました。園児たちはエコについてのビデオや紙芝居を見た後に、園庭で元気よく「メリおっとたいそう」をしました。

放送予定日は9月15日午前8時からです。

オアシススケッチ

おめでとう

各地で開催された大会で素晴らしい成績を収めた皆さんが、町長へ喜びの報告に訪れました。



兄妹でとびうお杯全国少年少女水泳競技大会（8月1日～2日静岡県浜松市）に出場した木村亮太君（南部小6年）は、名鉄S半田チームで200^{ヤード}メドレーリレー優勝、個人では100・200^{ヤード}自由形、200^{ヤード}個人メドレーリレーで第3位。木村莉緒さん（南部小4年）は敢闘賞を受賞しました。



手作りいかだで速さを競う「はずストーンカップチャレンジレース」（8月2日幡豆町の東幡豆港）エキスパートの部で見事優勝した阿久比町商工会青年部の皆さん。



インターハイ（7月29日～8月2日奈良県）陸上女子800^{ヤード}第3位の竹内麻里子さん（中京大中京高校1年）。

もちの木園生と阿高生が交流を深める



園生にバタ足を教える阿高生

8月6日と7日の2日間、町営プールで授産所「もちの木園」の園生が水泳訓練を行いました。

もちの木園では毎年、体力維持と水に対する恐怖心をなくすことを目的に訓練を実施しています。2日間とも阿久比高校の水泳部員などがボランティアで訓練の手伝いをしました。生徒たちは園生と手をつないでプールの中を歩いたり、バタ足を教えたりと楽しそうに交流を深めていました。

ふれあいの森でケナフの花の観賞を



大きく成長したケナフ

「地域ぐるみで育てるケナフ」実行委員会がふれあいの森に植えた110本のケナフが高さ3メートルほどに成長しました。9月上旬ころから薄黄色のハイビスカスに似た可憐な花が咲き始めますので、観賞してください。

実行委員会では冬にケナフを刈り取り、炭を作る計画をしています。炭を水の中に入れると浄化作用につながることに注目して、出来上がった炭を川や田んぼに散布するとのことです。

阿久比谷虫供養

知多の虫供養行事(愛知県指定無形民俗文化財)
 今年は坂部地区で開催されます。

日時 9月23日(祝)
 午前8時～午後4時
 場所 坂部八幡神社

阿久比谷虫供養スケジュール

午前8時	開始
午後0時30分	囃子奉納
午後1時	百万遍念仏開始
午後3時10分	囃子奉納
午後4時	終了

まちの誇れる伝統行事



阿久比谷虫供養の歴史

虫供養は米作りや野菜作りで犠牲になった田畑の虫を供養するために念仏ねんぶつを行ったことが始まりとされ、融通念仏ゆうずうねんぶつの始祖 良忍上人りょうにんしょうにん(1072年～1132年)により広められ平安時代終わりころから阿久比でも行われるようになった民俗信仰行事です。

現在、阿久比谷虫供養は町内13地区の持ち回りで当番を受け持ち、当番地区では前年の虫供養で引継ぎを受けてから寒干しかんぼや土用干しどようぼなどの数々の行事を1年かけて行い、虫供養当日を迎えます。

供養当日は大道場と八つの小屋が設けられ、町指定文化財の12幅の掛け軸などを飾り、導師どうしの先導どうぎょうしゅうで同行衆による念仏が唱和されます。また、会場内に建てられた大塔婆おとうぼの下の砂山を小さな子どもに踏ませると「かんの虫封じむしふうじ」になると伝えられています。

永い歴史を持ち、戦乱に巻き込まれて中断しても、根強く先人たちの力でよみがえった「虫供養」は、まちの誇れる伝統行事です。

めざせ!ハッピーライフ あぐい21

健康日本21あぐい計画

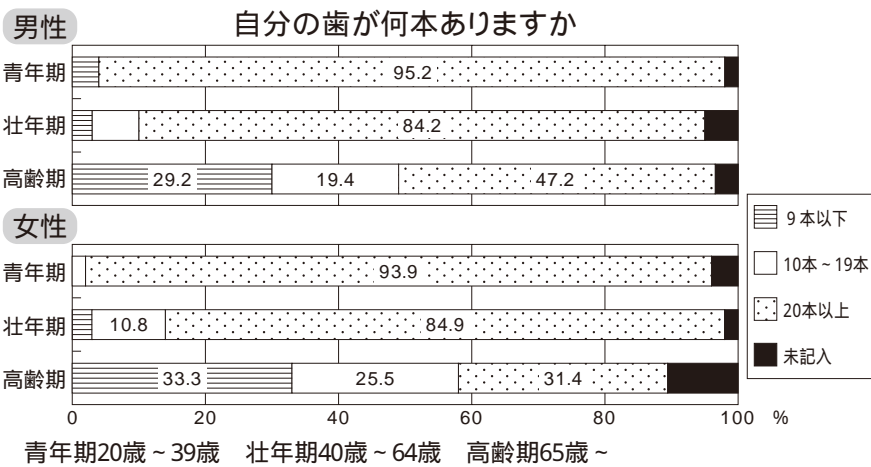
問い合わせ先 環境衛生課保健係

☎(48)1111 (内 311・312)

八十歳で二十本以上 自分の歯を残そう

皆さんは今、自分の歯が何本ありますか。二十本以上歯があると、ほとんどの食べ物を自分の歯で食べることができると言われています。また、二十本以上歯があると、年齢を問わず健康で、特に高齢者は認知症や寝たきりにもなりにくいということが分かっています。

平成十六年に実施したアンケートでは、六十五歳以上で自分の歯が十九本以下という方が半数以上いる結果が出ました。



若い人でも歯周病の初期段階である歯肉炎が多くみられます。歯を失う原因は老化ではなく、若いときに発症した歯肉炎が重症化して歯周病となるために起こることが多いようです。歯肉炎を防ぐには、年齢に関係なく、日ごろから口の健康を保っていくことが大切です。

末永く歯を残すために

一生自分の歯で食べ物が食べられるように、次のことを実践してみてください。

- 歯みがきをしっかりとする(特に寝る前は念入りに)。
- デンタルフロスや歯間ブラシを活用する。



間食や甘い飲み物をだらだら食べたり飲んだりしない。食事はバランスよくしっかりと取る。

かかりつけ医を持ち、一年に一回定期健診を受ける。

歯周疾患検診はお済みですか

阿久比町では、今年度四十歳、五十歳、六十歳、七十歳になる方を対象に、歯周疾患検診を実施しています。対象者には五月十五日付けで個別通知をしています。期間は十一月三十日(月)までです。口の中の健康状態を確認するためにも、ぜひ受診してください。

- 内容 歯・顎関節・歯周病などの検査、歯科保健指導
- 料金 無料。治療にかかる費用は自己負担となります。
- 持ち物 保健センターから届いた通知書、健康保険証

受診できる歯科医院

町内の半田歯科医師会に加入している左記表の歯科医院です。

歯科医院名	住所	電話
稲葉歯科医院	阿久比町大字 福住字平野21-1	☎(48) 2262
中村歯科医院	阿久比町大字 福住字高根台11-7	☎(48) 4139
ひがし台歯科医院	阿久比町大字 板山字東台21-2	☎(48) 4601
石橋歯科医院	阿久比町大字 宮津字名師15-1	☎(48) 8008
竹内歯科医院	阿久比町大字 草木字花吹21	☎(48) 3939
関歯科医院	阿久比町大字 卯坂字小谷103	☎(48) 6060
若子歯科	阿久比町大字 卯坂字古見堂66-1	☎(48) 7234
やなぎその歯科	阿久比町大字 阿久比字宮後32	☎(48) 3565
クローバーこども歯科	阿久比町大字 椋岡字唐松3-3	☎(48) 9608

電話で予約してお出掛けください。

Good Life はあなたのチャレンジ精神で!



パソコン教室

パソコン教室「年賀状を作ろう」
 期間 十一月十八日(水)～十一月二十七日(金)全四回
 時間 午後四時～午後六時
 会場 阿久比中学校

パソコン教室「エクセル関数」
 期間 十月五日(月)～九日(金)全三回
 時間 午後四時～午後六時
 会場 阿久比中学校
 対象 一般
 定員 二十人
 受講料など 二千六百円程度
 内容 エクセルをもう少し活用したい方のための関数を中心とした教室です。(エクセルの基礎的な操作ができる方が対象です)
 講師 高士敦子

**平成21年度第三期
生涯学習教室・講座開講**

「いつでも、どこでも、だれでも」を目標に町民の皆さんの生涯学習を支援する教室・講座を開講します。年四回お知らせします。今回はその第三回目です。気軽にご応募ください。
 小学生対象の講座の案内は、各小学校を通じて配布します。

子育てあんしん講座
 期間 九月二十五日(金)～十月十六日(金)全四回
 時間 午前十時～正午
 会場 中央公民館
 対象 子育て中の母・祖母(託児付き)
 託児できる人数には制限があります。
 定員 二十人
 受講料など 八百円程度
 内容 乳幼児を育てるお母さん、おばあちゃんのための子育て講座です。

楽しいパッチワーク教室
 期間 九月三十日(水)～十二月九日(水)全六回
 時間 午後一時半～午後三時半
 会場 中央公民館
 対象 一般
 定員 十五人
 受講料など 三千二百円程度
 内容 エンブロイダリーキルト(レットワーク)を制作します。
 講師 太田佳子

シニアチャレンジスクール「尾張・名古屋編」
 期間 十月十五日(木)、二十三日(金)
 時間 午前九時～午後四時
 会場 尾張・名古屋地区
 対象 六十歳以上
 定員 二十五人
 受講料など 無料(入場料・体験料・昼食代などは実費負担)
 内容 尾張・名古屋地方のさまざまな施設や県人でも知らない所を中心に研修を行います。



シニアチャレンジスクール

生涯学習教室・講座

和食・洋食・中華あれこれ

期間 十月二日(金)～二月十九日
(金)全十回

時間 午前十時～午後零時半

会場 中央公民館

対象 一般

定員 十八人

受講料など 七千円程度

内容 和食・洋食・中華の料理方
法と食育について学びます。

講師 鬼頭寿夫

プランターで野菜を作ろう

期間 十月三日(土)、十七日(土)

時間 午前十時～正午

会場 中央公民館

対象 一般

定員 二十人

受講料など 千円程度

内容 プランター栽培の入門です。
安全でおいしい秋冬野菜を
自分で作りましょう。

講師 知多農林水産事務所職員

「マイプロジェクトス講座」 地震に負けないために

期間 十月十日(土)～二月十三日
(土)全五回

時間 午後二時～午後四時

会場 中央公民館

対象 一般

定員 十五人

材料費など 百円

内容 せまりくる大地震に自分自
身と家を守るために、最低

講師 愛知県木造住宅耐震診断員
舟橋朋範
限知っておきたい実践的知識と情報を勉強します。

申込資格 町内在住・在勤・在学している方

申込期間 9月15日(火)まで

申し込み方法

電話(平日午前9時～午後5時) FAX、メール、公民館窓口で申し込んでください。

定員を超えた場合は初めての方を優先し、抽選により決定させていただきます。

申し込みが10人未満の場合や講師の都合により変更などもありますのでご了承ください。

問い合わせ先 社会教育課公民館係 ☎(48)111(内260) FAX(48)6229

メールアドレス shakyo@town.agui.lg.jp

公民館「夏休み子ども教室」



植物標本を作る子どもたち



染色に挑戦する親子

夏休み期間中の4日間に渡り、「夏休み子ども教室」を開きました。海や川に入ったり、公民館の周りの植物を調べたり、親子で理科実験や染色にも挑戦しました。

思い出がいっぱいできました



海で生き物調査



親子で理科の実験



川の水質調査

公民館
だより

心を込めて絵手紙を描く

子どもパソコン教室



8月20日にサマーチャレンジスクール、タイポキッズクラブ、キッズアートクラブの仲間約30人が集まって町内老人福祉施設のおじいさん、おばあさんに絵手紙を描きました。

絵手紙を描くのは初めての子どもばかりでしたが、夏野菜や花の絵を一生懸命描きました。みんなの気持ちが届くといいですね。



7月28日と7月29日の2日間、阿久比中学校で高士敦子さんを講師に迎え、子どもパソコン教室を開きました。

子どもたち自身の写真データをパソコンに取り込み、自分で考えた図柄や模様を飾り付けて暑中見舞いや残暑見舞いのポストカードを製作しました。作品は公民館に展示しています。

子どもに伝えたい

あぐいのむかし

30

英比谷十六カ村のはなし
その六 卯之山村・稗之宮村のはなし

卯之山村は現在の阿久比町中央部に位置し、現在の大字卯坂の南部になります。

東西に細長い村で、東部を北から南に英比川が流れています。集落は、英比川の西側の丘陵地に南北に分かれて形成されていました。田は、川の東西の平たん地に広がっています。谷間も開墾されて水田になっていました。

この村では、米をはじめ、麦、大豆、そばなどを作っていました。農家の生活は苦しく、出稼ぎが盛んでした。出稼ぎの中でも土木作業などを行う黒鍬稼ぎに出るものが最も多かったようです。黒鍬稼ぎは、田畑を作ったり、石積みをしたりするなどの重労働が多く、三河山間部や遠くは静岡県まで出掛けました。農閑期の重要な収入源として、大正時代初期まで続けられました。

稗之宮村は現在の大字阿久比で東西に長い村でした。

村の北側を殿越川が西から東に流れ、東の村境を流れる英比川に合流しています。民家は、主に氏神（阿久比神社）の東を通る道路と氏神の西を通って椋岡地区へ抜ける道路に挟まれた丘陵地に集中していました。田は、英比川の東側の平たん地と横川沿いに、集落を包むように広がっていました。

現在の地図と村絵図を重ねてみると本田、新田の大部分が一致しているので、天保十二（一八四一）年までにはすでに開墾されたことがわかります。しかし、戸数に比べて耕地が少ないので矢口村、高岡村で小作をする者もいました。

今回は「椋原村・角岡村のはなし」です。

（参考『あぐいのあゆみ』、『阿久比町誌資料編一』）

みんなの童話

雲のじゅうじゅう



「パパ、みて。ぼくの大すきなミニカー」

「おう、かっこいいな
けんちゃんが、白いミニカーをパパに見せてとくいになっていると、
「けんちゃん、おつかいに、いっしょにいかない？」
と、ママがさそった。

「うん、いく、いく」
けんちゃんは、あそんでいたミニカーをおおいそぎでおもちゃばこにしまった。
「パパ、おるすばんたのんだわよ」
けんちゃんとママは、外に出た。
ママが、
「まあ、きよつうの空きれいね」
と、空をゆびさした。空はとおくまであおかった。

「あ、ママ。あつちにムクムク雲がうかんてるよ」
「ほんと、きれいな雲ね」
「あれは、いも虫・くじら。あ、しんかんせんだ。ぼくものりたいな、ルルルルン・・・」
けんちゃんは、うたってみたくなった。

おそろのくもにのりたいな
そしてとおくへいきたいな
くものわたがしいっぱいたべてくものベットでねむりたいな
「まあ、いいうたね。ママもまねしちゃおう」

おそろのくもにのりたいな
そしてかぜとあそびたいな
しろいドレスをふわふわさせてくものおしろでおどりたいな
けんちゃんが、ママの手をぎゅっ
とつかむと、ママは、けんちゃんの方をむいて、にっこりした。
「ママ、みて、みて！あの雲、ぼくのもってるミニカーといっしょだよ。あの車のグレーのよこせんもいっしょだ」
「ほんと」
「あ、うしろに大きなかいじゅうもならんでるよ」
「まあ、大きな口と大きなからだ」

けんちゃんのお気に入りの白いじどうしゃは、ゆっくりゆっくりと走っていく。
「かっこいいな、うれしいな」
大きな声で、空にむかってさけんだ。そのとたん、小石につまづいてころんだ。

「あ、あぶない。けんちゃん上ばかり見ているからよ。ねえ、けがしなかった？」
ママは、しんぱいそうにきいた。
けんちゃんは、ぬげそうになつた。くつのはきをはき、いそいで空を見まわした。

「え、ぼくの車、どこ？」
車は、いつのまにかきえて、うしろにいたかいじゅうが、大きな口をあけ、おなかをふくらませていた。

「だめだよ、いやだよ。たべちゃだめだよかいじゅうめ！ぼくのだよ、かえせ！」
けんちゃんは、げんこつをふりあげた。
「ママ、ぼくおつかいにいきたくない」
くるりとうしろをむくと、けんちゃんは走った。家にむかって走った。

「ぼくのミニカー、ぼくのだいじな車」
と、いいながら走った。いきが切れそうになるまで走った。
げんかんをかけたがると、
「けんちゃん、どうしたんだい」
と、しんぶんをよんでいたパパがきいた。
「かいじゅうが、ぼくの、ぼくの車を・・・」
けんちゃんは、いちもくさんにへやにとびこんだ。
白いミニカーは、おもちゃばこに入っていた。
「あつた！よかった！」
あんなに、あんなにしんぱいしていたきもちが、やっとあんしんにかわって、けんちゃんの目から、うれしなみだがポロポロとおちた。そして、車をやさしくなでた。なんどもなでた。
しばらくすると、けんちゃんをおいかけてきたママが、げんかんでパパに話している声がした。
「そうだったのか。八八八八・・・」
二人のわらい声がきこえてきた。
けんちゃんは、自分もおかしくなって、かたをすぼめてククツとわらってしまった。
外に出て、空を見あげると、雲は、いつのまにか山のようなかたちをしてうかんでいた。
あの、につくきかいじゅうは、もういなくなった。
しろやま会員 やの かづこ

朝ごはんを食べてから ASS(阿久比サタデースクール)

＝全国へ発信 48＝

一貫教育
プロジェクト

幼
○
保
○
小
○
中

8月1日、生徒たちはいつもより1時間早く7時30分に集合しました。ASSは、「早寝早起き朝ごはん」全国協議会の委託事業でもあります。学期に1度、自分たちで食事を作り、“朝ごはん”を食べてから学習に取り組みます。



参加した中学生は、自分たちで苦労して作った朝食をおなかいっぱい味わい、笑顔で会食をしていました。朝ごはんを食べて、体も頭もしっかり目覚めた後は、別室で学習に取り組みました。

ASSは、今年6月から始まった中学3年生を対象とした土曜塾です。毎週土曜日の午前8時30分から2時間、スポーツ村クラブハウスの2階で英語と数学の学習を行います。分からないときには、大学生や教員経験者のボランティア講師がサポートしてくれます。

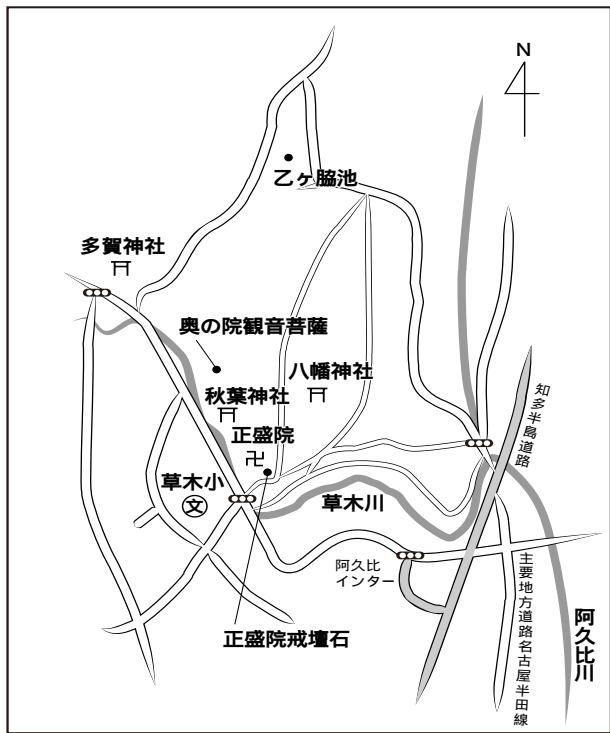
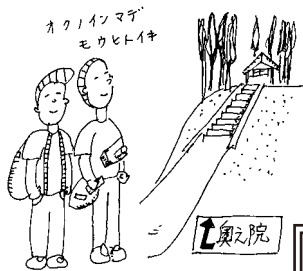
ASSでは、随時参加者を募集しています。9月からは、学習塾に通っている通っていないにかかわらず参加を受け付けています。土曜日の朝、英語と数学の学習に取り組みたい中学3年生の皆さん、ぜひ申し込みをしてください。

<問い合わせ先> 学校教育課 ASS担当まで ☎(48)111(内線202)

初回の朝ごはんのメニューは、
 ご飯(有機栽培米れんげちゃん)
 煮干しから、だしをとった夏野菜のみそ汁
 焼き魚(甘塩鮭、キュウリとワカメの甘酢和えの付け合わせ)
 野菜(ジャガイモとピーマン)とベーコンの油炒め
 ミルク寒天
 でした。あぐいぐらしの会の皆さんの協力で、メニューの決定から材料準備、そして当日の調理の指導もしていただきました。

シリーズ

阿久比を歩く ⑩



正盛院山門前に建つ「戒壇石」

草木地区の正盛院を友人と二人で訪れた。盆も過ぎ、朝晩は涼しくなつたが、日中は残暑が厳しい。「シャカ、シャカ、シャカ」とセミの音が響く。参道を上って行くと、山門手前右横に私たちよりも背丈の高い石が三段に積まれる。上部の長い、がっしりとした石柱に「山門禁葷酒」と刻まれる。文化財調査報告では、正盛院戒壇

あぐいぶらり旅

石造物を巡る(草ホコース②)

石として紹介。戒壇とは、僧に戒めを授けるために築いた場所。鑑真(奈良時代来日した唐の学僧、日本の律宗の祖)が奈良の東大寺に設置したのが最初であるといわれる。律宗や禅宗寺院の門前に建てられた石柱を「戒壇石」と呼ぶ。突然、寺を訪ねたが住職が快く、戒壇石の話聞かせてくれた。なぜ「山門禁葷酒」と刻まれているか尋ねる。「葷酒の葷はネギやニンニクのようなにおいのくさい野菜を意味します。食べた後、口の中においが残る食べ物に相手に不快な思いをさせるでしょ。寺の僧は、あなたたちみたいに訪ねて来る人としやべるのもお勤めの一つです。お酒の飲み過ぎは心を乱します。だから葷や酒は寺の山門より奥に持ち込まないようにしたんですよ」

冷たいお茶をこちそうになり、境内を離れる。セミの声は騒がしい。日差しもきつい。さきほど飲んだお茶も、あつという間に汗に変わる。「ここに来る前に、昨日の夜、中華

料理食べて、ビールを飲んだって言うてましたよね、山門くぐってもよかったですか」と友人が言う。「寝る前と朝、しっかり歯を磨いたから大丈夫。うがい薬で念入りにうがいもしたから完璧だよ。」「さすがですね。」「ほめられることじゃないけどね...」

「奥の院」の矢印に沿って、「秋葉神社奥の院観音菩薩」を探す。うっそうと木が生い茂る、薄暗い場所で「観音菩薩」を発見。コンクリートブロックで造られた小さなお堂の中に「観音菩薩」は安置される。

住職の話によれば、別の場所で土の中に埋まっていた菩薩像を地元の人が見つけた。秋葉神社奥の院に移してまつたらしい。今も供養花は絶えないとのこと。顔の表情は穏やかだ。手を合わせ、奥の院を後にする。周辺の墓地には、盆に供えられた、オレンジ色のホオズキがよく目立つ。「お墓にピーマン供えるんですか?」。友人はホオズキを知らなかった。



中央が奥の院の観音菩薩

はぐみんカードを配布

子育て家庭を支援します



子育て家庭優待事業

九月一日から十八歳未満の子どものいる家庭や妊娠中の方を対象に、地域社会全体で家庭を支える「子育て家庭優待事業」を開始します。

愛知県と市町村が協働で行う事業です。県内の協賛店舗「はぐみん優待ショップ」に、町が配布する「はぐみんカード」を提示すると、協賛

店舗が独自に設定する商品の割り引きやサービスなどさまざまな特典が受けられます。(町ホームページでも紹介)

カード配布対象者

阿久比町内在住で十八歳未満の子ども(十八歳に達した日の年度の末日まで有効)と妊娠中の方

カード配布方法

- ・ 町内の幼稚園、保育園、小・中学校に通う園児・児童・生徒は各園、各小・中学校を通じて配布します。
- ・ 妊娠中の方は、母子健康手帳交付時に保健センターで配布します。

- ・ 右記以外の人は、住民福祉課児童福祉係窓口、子育て支援センター「あぐびっぴ」で配布(いずれも業務時間内)します。

対象者であることが分かるもの(健康保険証、生徒手帳、母子健康手帳など)を持参してください。問い合わせ先 住民福祉課

☎(48)1111(内226)

阿久比町次世代育成支援行動計画の進展状況を公表します

安心して子どもを生み、子育てしやすい環境をつくるために、平成15年7月に「次世代育成支援対策推進法」が成立し、社会が一丸となって、次世代の育成を支援していく施策を進めています。

町でも、平成17年3月に「阿久比町次世代育成支援行動計画」を策定し、一人でも多くの方が子育てに伴う喜びが実感できるよう支援するための取り組みを行っています。

基本理念

阿久比町に住むすべての子どもが次代の担い手として、心身ともに健康で安心と自信を持って暮らし、子どもらが輝きながら生きる力を育むとともに、全ての家庭が安心して子どもを育てることができるような環境づくりを目指します。

子どもが健康で輝きながら育つまち 阿久比

施策の基本的な方向性

- ・ 地域における子育ての支援
- ・ 子どもの心身の健やかな成長に役立つ教育環境の整備
- ・ 職業生活と家庭生活との両立の推進
- ・ 要保護児童への対応などきめ細かな取り組みの推進
- ・ 母性、乳幼児などの健康の確保と増進
- ・ 子育てを支援する生活環境の整備
- ・ 子どもなどの安全確保

計画の期間

- ・ 平成17年度から平成21年度までの5年間(平成17年度から平成26年度までの10年間の計画期間のうち前期計画)

主な施策の目標値と進展状況

主な施策の目標値と進展状況は阿久比町ホームページをご覧ください。

ホームページアドレス <http://www.town.agui.lg.jp/ka/jumin/jisedaieikakudai4shouh20.pdf>

問い合わせ先 住民福祉課 ☎(48)111(内301)

お知らせ

**「わくわく♪モグモグ教室」
参加者を募集**

食事は子どもにとって、栄養を取るだけでなく、心の成長発達のためにもとても大切なものです。親子で料理を作って楽しく食べませんか。

日時 十月一日(木) 午前十時～午後零時半
内容 メニューは当日のお楽しみ



相談は安心ダイヤル#9110 ～「9月11日は警察相談の日」～

「警察安全相談」ってなに？
犯罪などによる被害を未然に防止するための相談や、皆さんの生活の安全と平穏に関する相談をいいます。
窓口はどこにあるの？
愛知県警察では、警察安全相談窓口として警察本部と全警察署に「住民コーナー」を設け、相談に応じています。
「警察相談の日」ってなに？
全国共通の相談専用電話番号「#9110」(シャープ きゅう いち いち まる)にちなんで、毎年9月11日を「警察相談の日」と定め、警察安全相談の利用促進を図っています。
「#9110」のかけ方は？
家庭の電話(ブッシュ回線のみ)や公衆電話、携帯電話、PHSで「110番」の前に「#9」をブッシュすれば、愛知県警察本部の住民コーナー(ただし、愛知県内で発信の場合)にダイレクトにつながります。
ダイヤル回線と一部のIP電話からは「#9110」につながりません。その場合、「052(953)9110」へかけてください。
「#9110」は、いつかけてもいいの？
開設時間は、月曜日から金曜日(祝日、年末年始を除く。)の午前9時から午後5時までです。
問い合わせ先 半田警察署 ☎(21)0110

み。おやつでなく、食事を考えています。
場所 町保健センター
対象 就園前の幼児と保護者
講師 町食生活改善推進員
費用 一組四百円
持ち物 エプロン(子どもと保護者用)、食器を拭くためのふきん、水筒(水分補給用)、母子健康手帳
定員 二十組(託児有)
申し込み・問い合わせ先 環境衛生課 ☎(48)1111(内311・312)

環境衛生週間にポスターを展示

九月二十四日の「清掃の日」から十月一日の「浄化槽の日」までの「環境衛生週間」行事の一環で、東部知多衛生組合管内(大府市、豊明市、東浦町、阿久比町)の小学四年生から募集したポスター(優秀作品)を展示します。

展示場所 東部知多温水プール二階ロビー(大府市大東町2-96)
展示期間 九月十九日(土)～十月十八日(日)
問い合わせ先 東部知多クリーンセンター ☎0562(46)8855

膠原病患者・家族教室を開催

半田保健所では、膠原病で療養されている方がより快適に在宅療養が

できるよう、本人と家族を対象にした教室を開催します。
日時 十月八日(木) 午後二時～午後四時
場所 半田保健所四階大会議室(半田市出口町1-45-4)

内容
・講話「膠原病とのつきあい方」
日常生活のポイント」
・全国膠原病友の会愛知県支部長 中野久子氏
・座談会「知恵を出し合いましょ」

申込期限 九月三十日(水)
申し込み・問い合わせ先 半田保健所健康支援課地域保健グループ ☎(21)3341

知多一市五町高齢者交通安全推進協議会総決起大会を開催

知多一市五町高齢者交通安全推進協議会の発足から一年を迎え、高齢者の交通事故防止に向けた活動の機運を高めることを目的に総決起大会を開催します。会員以外の方も気軽にご参加ください。
日時 九月三十日(水) 午前十時～正午
場所 半田市福祉文化会館(雁宿ホール)

対象 半田市、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町の老人クラブ連合会員と交通安全に関心のある方
内容 「高齢者」無事故・無違反百日間ラリー」表彰伝達式、活

動報告、決意宣言、愛知県警音楽隊による演奏(四十五分間)など
入場料 無料
主催 知多一市五町高齢者交通安全推進協議会、半田警察署、半田市、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町
問い合わせ先 防災交通課 ☎(48)1111(内277)
半田警察署交通課 ☎(21)0110

アイプラザ半田文化教室 受講生を募集

募集科目と講座内容

科目	講座内容	講師	開講日・募集人員	受講料
水墨画	墨と筆が絞なす清美・・・墨の濃淡による技法など、水墨画の基礎から高度な技術までを指導します。	日本画家(日本美術院) 小柴年弘 先生	月2回 第2・4土曜日 午前10時～正午(6人) 午後1時～午後3時(6人)	1期(3カ月) 7,800円
陶芸	土練り、成形、絵付など一連の陶芸技術と知識を実技指導します。粘土の持ち帰りによる家庭自習もできます。	陶芸家(常滑) 中野光影 先生	月2回 第1・3土曜日 午前10時～正午(8人)	1期(3カ月) 7,800円 (粘土・焼成代別)
絵手紙	身近にある野菜、果物、草花などをはがきや巻紙に描き、余白にメッセージを添えたものです。この絵手紙を味わい深い作品にするための方法を指導します。	日本絵手紙協会 評議員 奥田恵美子 先生	月2回 第2・4火曜日 午前10時～正午(5人)	1期(3カ月) 7,800円

申し込み・問い合わせ先 アイプラザ半田(半田勤労福祉会館) ☎(23)2255

お知らせ

地上デジタル放送受信のための簡易チューナー無償給付支援

総務省では、経済的な理由などで地上デジタル放送が見られない世帯（具体的にはNHK受信料全額免除世帯が対象）に、簡易チューナーを無償給付するなどの支援を行います。支援開始は平成二十一年秋以降を予定しています。申し込み先、受け付け開始時期は、準備が整い次第お知らせします。

支援の申し込みにはNHKとの受信契約を結び、全額免除の適用を受ける必要があります。なるべく早めに契約手続きなどをしてください。

支援は現物給付です。ご自身で購入したチューナー、アンテナなど

9月定例議会を開催

平成21年阿久比町議会第3回定例会を次のとおり開催します。

日時

9月3日(木) 午前10時～

問い合わせ先 議会事務局

☎(48)1111(内241)

どの費用の精算はできません。問い合わせ先

・支援制度全体について 総務省地デジコールセンター ☎0570(07)0101

・NHKとの受信契約、受信料免除について NHK視聴者コールセンター ☎0570(07)7077

全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間を実施

虐待など、高齢者・障害者の人権にかかわる悩み事、心配事など相談に電話で応じます。相談内容は固く守られますので、一人で悩まず、気軽に相談してください。

日時 九月六日(日)～九月十二日(土) 平日 午前八時半～午後七時、土曜・日曜日 午前十時～午後五時

相談担当者 人権擁護委員

相談専用電話 ☎052(952)8200

問い合わせ先 名古屋法務局人権擁護部 ☎052(952)8111(内1470)

愛知県「心身障害者」21春日台職業訓練校訓練生を募集

科目 機械科、縫製科、木工科、陶磁器科、紙器製造科

定員 各科二十人

期間 一年

対象者 義務教育を修了または平成二十二年三月修了見込みの知的

障害のある者で、自己の身辺処理が可能で、訓練に支障となる著しい問題行動のない方。

試験日 十一月二日(月)以降適性検査、面接試験

費用 無料(公共職業安定所から職業訓練の受講指示を受けて入校した場合は、訓練手当てが支給されます)

受付期間 十月一日(木)～平成二十二年三月十九日(金)

その他 訓練生は全員寮生活となります。

申し込み・問い合わせ先 入校願書、療育手帳の写し、健康診断書などを半田公共職業安定所に提出してください。

春日台職業訓練校 ☎0568(88)0811

普通救命講習を開催

半田消防署では、救命講習を開催します。救命のための応急手当てAED(自動体外式除細動器)の使い方の講習を行います。

AEDとは、けいれんした心臓に電気ショックを与えるものです。

日時・場所・定員

十月二十一日(水) 午後一時～午後四時半、武豊町中央公民館、定員二十人(先着順)

十月二十四日(土) 午前九時～正午、半田消防署成岩出張所、定員二十人(先着順)

申し込み・問い合わせ先 知多中部広域事務組合消防本部武豊支署 ☎(73)0119、成岩出張所 ☎(24)0119

H.P. <http://www.cac.net.ne.jp/chichu/>

自衛官を募集

自衛官を次のとおり募集します。

募集種目	受験資格	受付時間	試験期日
防衛大学校学生	推薦	9月5日～9月9日	9月26日・27日
	一般		11月7日・8日
防衛医科大学校学生	・平成22年4月1日現在、18歳以上21歳未満 高卒者(見込みを含む)	9月7日～10月2日	10月31日、11月1日
看護学生	・平成22年4月1日現在、18歳以上24歳未満 高卒者(見込みを含む)		10月24日
2等陸士 海・空	・平成22年4月1日現在、18歳以上27歳未満	年間を通じて行っています。	自衛隊半田地域事務所までお問い合わせください。

「愛知県史を語る会」 参加者を募集

「愛知県史を語る会」で新しく刊行した『愛知県史 資料編十中世三』の解説を行います。

県史は、文明二(一四七〇)年から桶狭間の戦いまでの約九十年間、室町幕府の將軍権力が弱体化し、全国を戦乱と下剋上が支配するようになっていく時代の三河・尾張の姿を、地元に関連する史料から総合的に描き出しています。

日時 九月二十六日(土) 午後一時～午後四時半

会場 岡崎市福祉会館六階ホール(岡崎市十王町2-9)

入場料 無料

定員 二百人(先着順)

申し込み・問い合わせ先 電話で申し込んでください。

愛知県総務部法務文書課県史編さん室 ☎052(972)9172

九月十日は「屋外広告の日」です

張り紙、張り札、立看板、広告板、広告塔などの屋外広告物の設置には、まちの美観や自然環境を守るため、愛知県屋外広告物条例による一定の制限があります。屋外広告物を設置するときは、事前に市町村役場の担当窓口にご相談し、規制の内容について確認してください。

県内で屋外広告業を営むためには、

事前に知事の登録を受ける必要があります。名古屋市、豊橋市、岡崎市、豊田市はそれぞれの市にお尋ねください。

屋外広告物条例を守り、美しい愛知づくりを進めましょう。

問い合わせ先 愛知県公園緑地課 ☎052(954)6525

建設課計画係 ☎(48)1111 (内288)

「起業者支援セミナー」創業塾 受講者を募集

阿久比町商工会では、知多半島五市五町の商工会・商工会議所と連携して、「起業者支援セミナー」創業塾を開催します。

日時

PART 立志編 十一月一日(日)午前九時半～午後四時半

PART 実践編 十一月八日(日)、十五日(日)午前九時半～午後四時半

個別相談会 十一月二十二日(日)午前九時半～午後零時半

会場 半田商工会議所

内容

立志編 起業の心構えと基礎知識
開業資金・融資制度、創業事例発表など

実践編 事業構想構築、ビジネスモデルの創造、マーケティングの設定と絞り込みなど

講師
立志編 (株)トライフィット代表

取締役 渡辺好唯氏ほか
実践編・個別相談会 水野経営開発
発才フィス代表 水野寿氏
対象者

立志編 開業を目指すサラリーマン、OL、主婦、学生など

実践編 立志編の受講者およびこれまでと同様のセミナーを受講した方、創業間もない方

受講料 立志編のみ千円、実践編のみ二千円、立志編および実践編 三千円

定員 立志編五十人、実践編三十人(いずれも受講希望者が少ないときは実施しないことがあります)

締め切り 十月十九日(月)

問い合わせ先 阿久比町商工会 ☎(48)7085

折ウカイ 鶺鴒い舟 川面に映える 漁火や

鶺鴒 伝統絵巻水に映え 竹内良太郎

鶺鴒 長良旅情を楽しませ 加藤 莊吉

ウイंक 頃合いはかり席を立つ 竹内 邦彦

ウイंक 野暮な男は気付かない 大村 浩嗣

狂俳英比会 暑中の巻

浮世離れ 太古の歴史にのめりこむ 松尾 安祐

浮世離れ 自給自足で老い生きる 新美 善夫

薄型 スリムで機能一杯だ 長谷川瑞一

薄型 メタボな私憧れる 住ノ江雅子

紆余曲折 最初の人におさまった 南 比左子

今月の納税など

国民健康保険税	2期分
介護保険料	2期分
後期高齢者医療保険料	3期分
公共下水道事業受益者負担金	2期分
納期限は9月30日(水)です。	

ふれあいハイク 参加者募集中!!

参加費無料
クイズラリー開催

いたやまたか ね しっ ち

「板山高根湿地コース」(約4.1キロ)

「ふれあいマップ『体力づくりコース』」(町教育委員会作成)を歩きます。
ふれあいの森～板山高根湿地～トマトハウス団地～安楽寺～ふれあいの森



秋の一日、家族や友達と
一緒に歩いてみませんか。
完歩すると参加賞がもらえるよ!!

10月17日(土)

午前9時受け付け開始 午前9時30分スタート(雨天中止)

ふれあいの森管理棟前 集合

板山高根湿地のシラタマホシクサ

9月30日(水)までに申し込みください。 当日受け付けもできます。

問い合わせ先 社会教育課 ☎(48)1111(内262)

主催 / 阿久比町青少年健全育成地区推進員連絡協議会・阿久比町教育委員会

阿久比町
マスコットキャラクター



阿久比町民憲章

わたしたち阿久比町民は、ここに町民憲章を定め、よりよい町づくりに努めることを誓います。
ホテル飛びかう、豊かな自然を守ります。
歴史と伝統を守り、教養を高めます。
スポーツに親しみ、健康で明るい家庭をつくります。
オアシス運動をすすめ、笑顔あふれるまちをつくります。
ボランティア活動に、すすんで参加します。



人口と世帯



世帯数	8,556 (21)	7月中の異動
人口	25,124人(26)	出生 13 転入 83
男	12,441人(12)	死亡 14 転出 56
女	12,683人(14)	

()は前月との増減数 平成21年8月1日現在



発行 / 阿久比町(〒470-2292 愛知県知多郡阿久比町大字卯坂字殿越50 ☎0569-48-1111)編集 / 総務部企画財政課

阿久比町ホームページ <http://www.town.agui.lg.jp>

資源を大切に!この用紙は再生紙を使用しています。

広報あぐいを声の広報ボランティア「あいいうえお」がCD録音しています。ぜひご利用ください。

問い合わせ先 阿久比町社会福祉協議会・ボランティアセンター☎(48)1111